

2020年1月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 丸 順
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 齊 藤 浩
(コード番号 3422 名証第二部)
問 合 せ 先 取締役企画管理本部長 棚 橋 哲 郎
(TEL 0584-48-2832)

当社子会社 武漢丸順社の状況及び新型コロナウイルスの対応に関するお知らせ

当社子会社である武漢丸順社の状況及び新型コロナウイルスへの対応についてお知らせいたします。

記

1. 武漢丸順社の状況

①武漢丸順社の概況

会社名	武漢丸順汽车配件有限公司 (通称:W-MAX)	
住所	中華人民共和国湖北省武漢市東湖新技術開発区光谷一路 223	
株主・出資比率	(株)丸順 80%、本田中国投資有限公司 10%、 (株)ベステックスキョーエイ 10%	
設立年月	2003 年 10 月	
事業内容	自動車用プレス部品及び金型・治具・検具の製造販売	
主要顧客	東風本田、広汽本田、鄭州日産ほか	
従業員数	約 600 名 (日本人駐在員は8名)	
売上規模	約 110 億円 (2018 年 12 月期)	

②中国子会社の工場稼働について

現在、武漢市については物流や人の移動が制限されており、生産再開の目途は立っておりません。武漢市は2月 13 日まで企業活動を禁止しているため、早くても2月 14 日以降の生産再開となる見通しです。中国のもう一つの拠点である広州市 (子会社: 広州丸順社) については、市より2月9日までの全ての企業活動を中止する旨の方針が発表されており、生産再開は早くも2月 10 日となる見通しです。

③武漢地区日本人駐在員及び現地従業員の状況

1)日本人駐在員の状況

- ・ 日本人駐在員8名のうち2名は春節前に武漢を離れ、1名は日本に、1名は中国・広州市にて滞在しています。
- ・ 残る6名が 1 月 23 日の武漢市内の交通機関停止により現地ホテルに滞在。
- ・ 6名のうち、個人の希望で1名が武漢市に残留 (現在も武漢市内のホテルにて滞在中)。5名が昨日 1 月 30 日の政府チャーター機 (第 2 便) にて帰国。うち1名が風邪の症状があり、大事を取って都内の病院に入院中でしたが、検査の結果は陰性と判断されました。残りの4名が都内の政府指定の宿泊施設に滞在しております。

2)現地従業員の状況

- ・ 約 600 人の従業員全員と連絡が取れ、そのうち 10 名程度が風邪の症状があるものの、新型肺炎に感染したとの情報はありません。
- ・ 約 200 名が武漢市内に滞在中であり、残り 400 名弱が武漢市外に滞在しており、交通機関が復活しない限り武漢への戻りが見込めない状況です。

2. 新型コロナウイルスへの対応について

当社は新型コロナウイルスの広がりを受け、①武漢地区駐在員を含む従業員の生命及び健康を第一とする、②日本及び中国政府の方針を遵守する、③従業員及びその家族並びに地域社会へ最大限配慮する の3つを基本方針として定め、武漢からの帰国者については、帰国から最低2週間(新型コロナウイルスの最長潜伏期間)は、政府指定またはそれに準ずる宿泊施設に滞在させ、その後更に十分な検査を受けたうえで帰宅・休養させることといたします。万が一、新型肺炎に感染した従業員が出た場合は、保健所等と連携を密にし、地域社会に最大限配慮した措置を講じます。広州からの帰国者については、既に在宅勤務を命じております。

更に、個人の希望で武漢に滞在している日本人駐在員及び現地従業員に対しては、中国・広州市経由でマスク、消毒薬等の支援物資を発送しております。

また、日本の事業所におきましても、従業員はもちろん取引先等に対しても、マスクの着用やアルコール消毒の奨励をしており、全社をあげて新型コロナウイルスへ対応してまいります。

3. 業績への影響等について

子会社である武漢丸順社及び広州丸順社の生産停止に伴う業績への影響に関しては、海外子会社の連結対象期間等の観点から、現時点では当期(2020 年3月期)については軽微であると認識しております。なお、生産停止期間が明確となった時点で再精査をし、修正が必要となる場合は速やかにお知らせいたします。

また、2021 年3月期の業績予想につきましては、期末決算発表の際にお知らせいたします。

以上